

「山椒魚と蛙」

園長 井苅献太

2017年に開園した「横浜中里学園」は4回目の、昨年度開所した「児童家庭支援センターみたけ」も2回目の春を大きな事故もなく迎えることが出来ました。これも、地域の皆様や関係機関の皆様のご理解とご協力の賜物であり、職員一同心より感謝申し上げます。こども達もお陰様で、このコロナ禍でも『「新しい生活様式」を守りつつ、元気に明るく生活を送っています。』と言いたいところですが、42名のこどもたちは、他人に言えない悩みや、どうしていいかわからない焦り、将来に対するの漠然とした不安等、我々と同様にやそれ以上の様々な葛藤と闘いながら日々の生活を懸命に送っています。こどもたちはそんな中で、時には現実に向き合えず、自分の殻に閉じこもってしまうこともあります。そんな時、私は若いころに読んだ井伏鱒二の「山椒魚(さんしょうお)」を思い出します。

『川の中の小さな洞窟(岩屋)の中で2年間無駄に時を過ごした山椒魚は、ある日、自分の体が大きく成長しすぎて岩屋から出られなくなっている事に気が付きます。出る事をあきらめた山椒魚は、外を通る魚やエビを馬鹿にし、目を深く閉じ、現実を背を向け、世の中を悲観しながら生き続けます。そんなある日、1匹の蛙が岩屋の中に入ってきました。山椒魚は、蛙を自分と同じ境遇にさせるために自分の体を使って蛙を岩屋の中に入れてしまいます。しかし蛙はそんな山椒魚を責めず、2年以上も共に岩屋で過ごしました。そして、空腹の為、力尽きて死にそうになった蛙に山椒魚は「今のお前はどのような気持ちなんだ。」と聞くと、蛙は「今でも別にお前の事を怒ってはいないんだ。」と言った』というお話です。


こども達だけに限らず、誰でも自分に自信が持てなかったり、超えることが出来ないと感じてしまう壁にぶつかったときには、この山椒魚のような気持ちになってしまうことはあります。こどもたちがそうなった時に職員は、蛙が山椒魚の悲しみや憤りを察して岩屋で共に過ごしたように、こどもたちに寄り添って来ています。ただ、この山椒魚とこどもたちには決定的な違いがあります。それは、こどもたちが出られないと思っている岩屋は、こどもたちの勇気とほんの少し後押しとタイミングで飛び出すことが出来る岩屋であるという事です。この夏、一匹の大きな山椒魚が永く閉じこもっていた岩屋から自分の足で抜け出そうと「はじめの一歩」を踏み出しました。他の沢山の蛙と共に、私も一匹の蛙になって、その山椒魚を見守っていきたいと思っています。

NEW 横浜中里学園 新任紹介



男子棟所属
杉山 拓斗

Q1 趣味・特技 旅行と運動
 Q2 すきな芸能人 サンドウィッチマン
 Q3 抱負を一言 常に全力で頑張ります!



男子棟所属
高橋 智也

Q1 趣味・特技 マンホール巡り(マニア)
 Q2 すきな芸能人 小島よしお
 Q3 抱負を一言 ウサインボルトに勝つ!



女子棟所属
山田 結菜

Q1 趣味・特技 食べること
 Q2 すきな芸能人 ムロツヨシ、賀来賢人、志尊淳
 Q3 抱負を一言 楽しく笑ってみんなと過ごしたいです!



女子棟所属
武藤 恵里香

Q1 趣味・特技 歌って踊ること!
 Q2 すきな芸能人 山田孝之、ムロツヨシ、篠原涼子
 Q3 抱負を一言 毎日笑う!!!



女子棟所属
高木 梢

Q1 趣味・特技 折り紙
 Q2 すきな芸能人 リリー・フランキー
 Q3 抱負を一言 子ども達と仲良く頑張ります!



年少棟所属
木嶋 ゆり

Q1 趣味・特技 映画、音楽、ギター
 Q2 すきな芸能人 綾野剛、戸田恵梨香
 Q3 抱負を一言 信頼される職員になります!頑張ります!



事務
阿部 奈津美

Q1 趣味・特技 旅行、歌とか音楽
 Q2 すきな芸能人 長澤まさみ
 Q3 抱負を一言 学園に関わるみんなを陰ながら支えていきたいです!

入園・入学行事

高校生 4名
中学生 4名
小学生 2名
幼稚園生 1名

4月9日（木）幼稚園の入園式が行われました。

コロナの影響で園庭での入園式でしたが、しっかりと先生の話聞きお姉さんらしくなった姿を見てとても成長を感じました。新しいお友達を作って楽しく幼稚園に通ってもらいたいと思います。



新鮮な制服姿が、とても眩しいです！
これからの3年間、色々な事があると思いますが、頑張ってください。

中学生になって頑張りたい事

友達をつくる(5人~100人)・勉強・部活
だそうです！



無事入学式を終えることができましたが、今年は例年と違いコロナの影響により静かな入学式となりました。そんな中、「マスク不足」という問題が出てきました。私たちが困っていた時に助けてくださったのが、縫製ボランティアの皆さんです。学園の子どもたちの為に、たくさんの夏用・冬用の布マスクを作ってくださいました。横浜中里学園は色々な方々に支えられ生活が成り立っていると感じた瞬間でもありました。

中山さん、鈴木さん、丸山さん、本当にありがとうございました。



行事・ユニット行事



毎年、学園の隣にある“こどもの杜”さんから笹を頂き、子ども・職員、全員の願いが籠った短冊を飾っています。年少棟の子どもたちは、空に向かって「ねがいがかないますように」と叫んでいました。当日は雨が降ってしまい自分たちの願い事より織姫と彦星が会えないことを残念がっていました。

「らいねんは はれるといいね」と、来年の事を今から楽しみにしています。



収穫祭 年少棟



5月頃から野菜を植え始め8月に収穫を行いました。毎日子どもたちが順番に水やりをし、外遊びに出た時には「こんなに大きくなって！」と野菜の成長を楽しみにする姿が見られました。収穫した野菜で子どもたちと一緒にジェノベーゼパスタ・サラダを作っておいしく頂きました。

焼肉 女子棟

例年と違い今年は短い夏休み…。

女子棟では、8月15日に焼肉の食べ放題へ出かけました。お腹が膨れて学園に戻ったら、次は花火とスイカ割り！小学生から高校生まで全員そろって楽しみました。

この日の正午、年上の子が年下の子に“黙祷”の意味を教えていたのも、職員には印象的でした。



GO!

わんこそうめん大会

毎年恒例の「流しそうめん」が、今年は「わんこそうめん大会」として企画・開催されました。子ども達も職員も制限時間は1分！どれだけ食べれるかな！ワイワイと大盛り上がりで楽しい時間を過ごせました。

子どもの最高記録は
18杯! (中三男子)

職員の最高記録は
23杯!

1位!



GO!

男子棟

本当に毎日暑い中、部活動に励んだ中高生たち！お疲れ様でした。バスケ部やサッカー部、野球部、PC部、絵画部、野球のクラブチームなどなど。真っ黒に日焼けしている姿が印象的です。



寄付・ボランティアの方へのお礼

いつも子どもたちのために、たくさんの寄付やボランティアを行っていただき、誠にありがとうございます。いただいた物、作っていただいた物、全て大切に使用させていただきます。

寄付・寄贈（順不同）

西川 つね子 様
上谷本地区社会福祉協議会 様
青葉区社協 善意銀行 様
全国シャンメリー協同組合 様
自衛隊神奈川地方協力本部
市ヶ尾募集案内所 様
たいまつ食品株式会社 様
田中 ゆり 様
萩原 賢治 様
（株）プレナス 様
太島 美智子 様
鈴木 雅子 様
三菱UFJ
モルガンスタンレーPB 様
神奈川トヨタ自動車（株）様
小俣組 様
毎日新聞 様
大正堂印房 様
（株）カレンズ 様
互興運輸株式会社 様
佐藤 澄夫 様
河尾 豊司 様
日本教文社 様
問谷 香 様
横浜市社会福祉協議会 様
（株）ジェイ・ストーム 様

黒木 優 様
こども青少年局こども家庭課 様
厚生労働省 様
小林 秀清 様
タイガーマスク後援会 様
（株）ベルン 様
コカ・コーラボトラーズジャパン（株）
神奈川支社横浜支店 様
神奈川支社横浜支店 様
夢ら丘 実果 様
（株）たかくら新産業 様
神奈川県牛乳普及協会 様
帆刈 由紀彦 様
見上 明美 様
野本 啓子 様
こどもの杜 様
ナカムラ青果 様
太田屋精肉店 様
鈴木 喜子 様
みたけ台町内会こども会 様
合同会社 rakusou 様
ムーンバット株式会社 様
（株）ベルン 様
フードバンク 様
スローハンド・リレイション 様
トータルデザインセンター 様

ボランティアの皆様

ナチュラルレ・ボーノ 植木 真 様
中山 芳子 様
鈴木 てい子 様
丸山 春子 様
柴田 和美 様
笠井 佳子 様
もえぎの学習支援サポーター 様
内田 奈々子 様
高野 琴実 様

◆ 編集後記 ◆

今年はコロナの影響で子どもたちはいつも以上に学園にいることが長くなりました。いつも静かな事務所が、子どもたちの元気な声にあふれ、なんだか楽しく仕事をすることができました。今はいつも通りの生活に戻り、事務所も静かになり、外ではヒグラシが鳴き出し、秋を感じる季節へと移り替わろうとしています。しかしながら秋風を感じる頃はまだ少し先になりそうですね。まだまだ暑さが続きますが、皆さまもどうかご自愛下さい。最後になりましたが、今回広報誌を担当する事になりました新人の吉村です。横浜中里学園の「今」を発信していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。（吉村 恵）





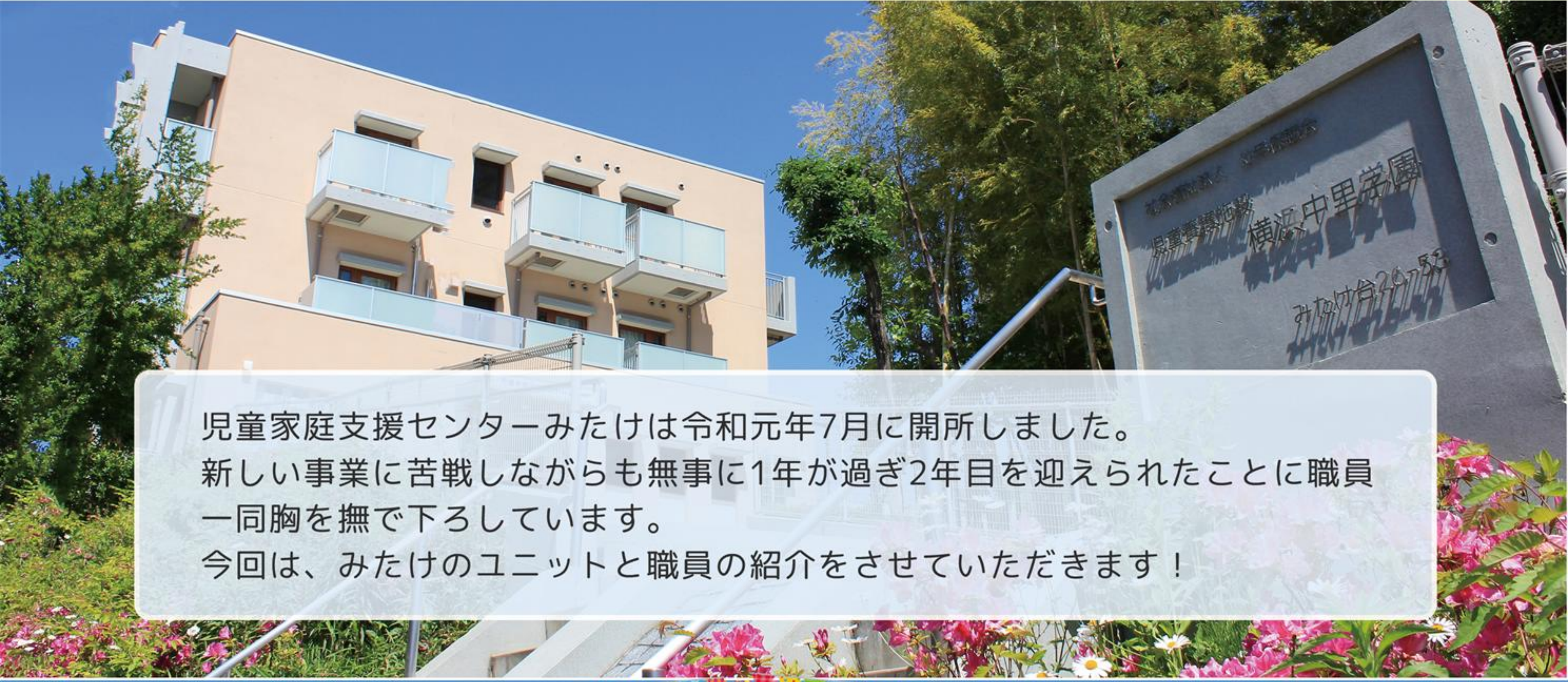
児童家庭支援センターみたけ



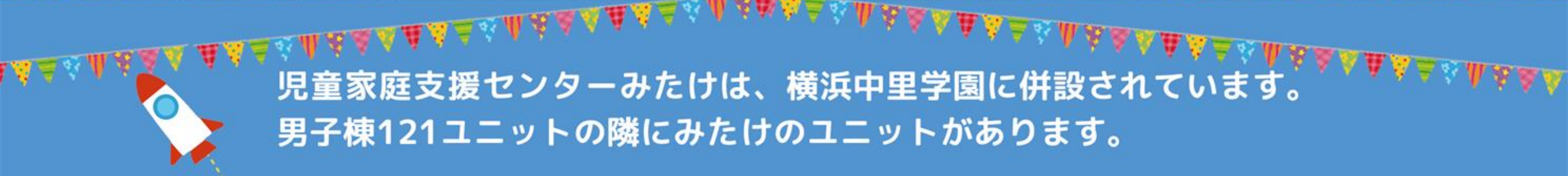
児童家庭支援センターとは、児童福祉法に基づいた児童福祉施設です。18歳未満のお子さんやその保護者の方の相談・支援を行います。
 みたけでは、青葉区にお住まいの子育て家庭の相談業務や、子育て短期支援事業（お子さんのお預かり）を行っています。



青葉区みたけ台26-53 TEL:045-979-2266



児童家庭支援センターみたけは令和元年7月に開所しました。
 新しい事業に苦戦しながらも無事に1年が過ぎ2年目を迎えられたことに職員一同胸を撫で下ろしています。
 今回は、みたけのユニットと職員の紹介をさせていただきます！



児童家庭支援センターみたけは、横浜中里学園に併設されています。
 男子棟121ユニットの隣にみたけのユニットがあります。

横浜中里学園の坂を上ってすぐのところに入口があります。横浜中里学園とは別の入り口になっています。



子育て短期支援事業でお子さんをお預かりするお部屋です。家庭に近い雰囲気でお子さんを預かれるようなお部屋づくりを心がけています。



目印はこれ

相談に来所された方のご相談をお受けするお部屋です。



児童家庭支援センターみたけ職員紹介

児童家庭支援センターみたけは、横浜市青葉区を中心に、周辺地域の方にご利用いただいています。お子さん自身の悩み、お子さんや家庭に関する心配ごとなど、わたし達みたけの相談員や心理士が相談に応じます。

また、今年度は藤が丘にあるレストラン「ナチュラルレ・ボーン」の植木 真様にご協力を頂き、みたけご利用家庭にお弁当の配布なども行っております。



井荻 献太 いかり けんた

センター長

趣味：釣らない釣り
特技：物をなくす事
好きな有名人：夏井いつき先生



井荻 ひろみ いかり ひろみ

相談員

趣味：読書、寺社仏閣巡り
特技：夜すぐに寝ること、
センター長の探しものを見つけること
好きな有名人：福山雅治



安藤 良慶 あんどう よしのり

相談員

趣味：絵を描くこと
特技：絵を描くこと
好きな有名人：夏目雅子



川端 真澄 かわばた ますみ

子育て短期支援事業担当職員

趣味：フラダンス
特技：スポーツ
好きな有名人：大谷翔平



古内 さや子 ふるうち さやこ

心理士

趣味：ライブ観戦、ゲーム
特技：細かい作業
好きな有名人：阿部寛

◆編集後記◆

今回から、広報誌にみたけのコーナーができました。広報誌作成に携わるのは初めてのことですが、なんとか形になり安心しています。次回からは、みたけの日常や業務を通して日々感じたことなどをお伝えしていければと思います。

さて、冒頭でもお伝えしたように、みたけは開設して2年目を迎えました。1年が無事に過ぎ安心したのも束の間、新型コロナウイルスの猛威に恐々としている毎日です。そんな中でも、子どもたちの笑顔にたくさんの元気をもらっています。お預かりする子どもも職員も健康に過ごせるように気を付けます！
〈古内 さや子〉